I·O DATA

② セットアップガイド
CB1394Lシリーズ

B-MANU200066-01

注意 **接続する機器について**
本紙は、接続する機器の使用方法などについてはご案内しておりません。ご利用前に、接続する機器の取扱説明書をよくお読みになり、事前に設定やインストールが必要な場合は済ませた後で本製品に接続を行ってください。

使えるようにする

1 OSを起動する

まだ本製品を取り付けしないでください

本製品は手順 3 になってからパソコンに取り付けます。

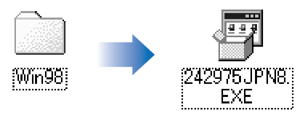
●Windows XP/2000の場合

コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

2 (Windows 98 SEの場合のみ) OSのアップデート作業をする

1. サポートソフトウェアをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 自動でウィンドウが開きます※ので、下記アイコンを順にダブルクリックします。

※自動でウィンドウが開かなかった場合は、[マイコンピュータ]→[CB1394_xxx](xxxには数字[バージョン]が入ります)を順にダブルクリック後、更に以下のアイコンを順にダブルクリックしてください。

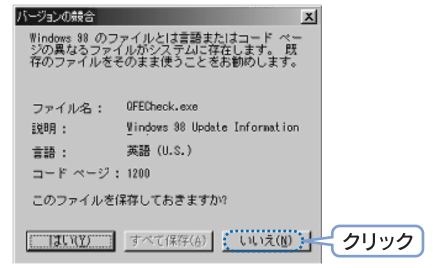


後は、画面の指示に従ってください。

こんな時には…

[バージョンの競合]画面が表示された場合

途中で[バージョンの競合]画面が表示される場合があります。
[いいえ]ボタンをクリックします。


バージョンの競合

Windows 98 のファイルとは言語またはコード ページの異なるファイルがシステムに存在します。 既存のファイルをそのまま使うことをお勧めします。

ファイル名： QFECheck.exe
説明： Windows 98 Update Information
言語： 英語 (U.S.)
コード ページ： 1200

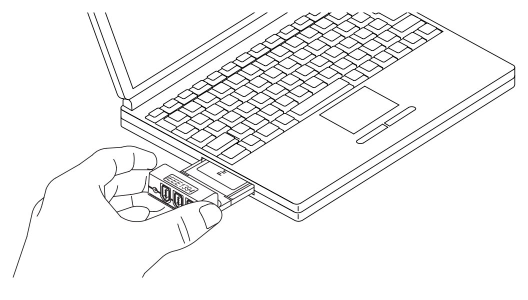
このファイルを保存しておきますか?

3 パソコンに取り付ける

●本製品をパソコンに取り付けます

まだ本製品にIEEE 1394機器は接続しないでください

1. 本製品のラベル面を上にして、PCカードスロットに挿入します。奥まで確実に挿入してください。



注意
- ●パソコンの電源が入っている状態で、本製品を挿入します。
- ●必ずカードのラベル面を上にして挿入してください。
- ●イジェクトボタンが飛び出すまで、しっかりと奥まで挿入してください。
- ●2段のPCカードスロットの場合で、本製品以外に他のPCカードも同時に使用する場合には、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。

※他のPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合、同時に使用することはできません。

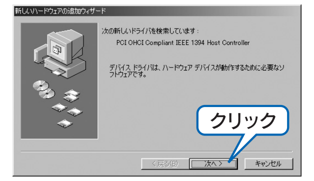
この後、以下の個所へお進みください。

■Windows XP/2000/Meの場合
→正しく取り付けられているかを確認します。
右の【4 ドライバソフトを更新する】へお進みください。

■Windows 98 SEの場合
→インストール作業が必要です。
右上の【Windows 98 SEでのインストール】へお進みください。

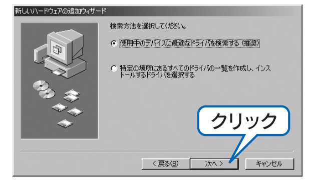
●Windows 98 SE でのインストール

1. 本製品を取り付けると、右の画面が表示されますので[次へ]ボタンをクリックします。


新しいハードウェアの追加ウィザード

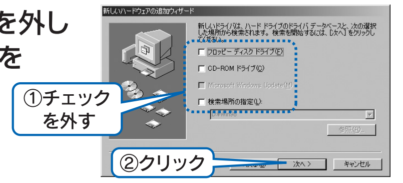
次の新しいドライバを検索しています：
PCI OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソフトウェアです。

2. そのまま、[次へ]ボタンをクリックします。


新しいハードウェアの追加ウィザード

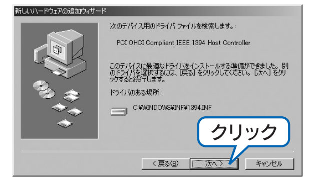
検索方法を選択してください。
◉ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)
○ 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する

3. すべてのチェックを外して、[次へ]ボタンをクリックします。


新しいハードウェアの追加ウィザード

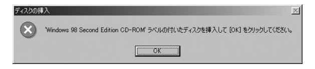
☐ フロッピー ディスク ドライブ(F)
☐ CD-ROM ドライブ(C)
☐ Microsoft Windows Update(M)
☐ 検索場所の指定(L):

4. [次へ]ボタンをクリックします。

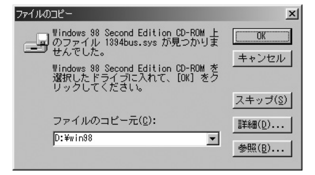

新しいハードウェアの追加ウィザード

次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します：
PCI OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
ドライバのある場所：
C:¥WINDOWS¥INF¥1394.INF

※[ディスクの挿入]画面が表示される場合があります。

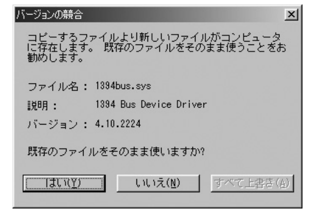


表示された場合は、「Windows 98 Second Edition」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[OK]ボタンをクリックします。
さらに[ファイルのコピー]画面が表示された場合は、[参照]ボタンをクリックして、CD-ROMドライブ(ここではD:)内の[Win98]を指定します。
指定後、[OK]ボタンをクリックします。


ファイルのコピー

Windows 98 Second Edition CD-ROM 上のファイル 1394bus.sys が見つかりませんでした。
Windows 98 Second Edition CD-ROM を選択したドライブに入れて、[OK] をクリックしてください。
ファイルのコピー元(C):
D:¥win98

※[バージョンの競合]画面が表示される場合があります。表示された場合は、すべて[はい]ボタンをクリックします。

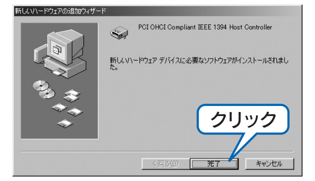

バージョンの競合

コピーするファイルより新しいファイルがコンピュータに存在します。 既存のファイルをそのまま使うことをお勧めします。

ファイル名： 1394bus.sys
説明： 1394 Bus Device Driver
バージョン： 4.10.2224

既存のファイルをそのまま使いますか?

5. [完了]ボタンをクリックします。


新しいハードウェアの追加ウィザード

PCI OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
新しいハードウェア デバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。

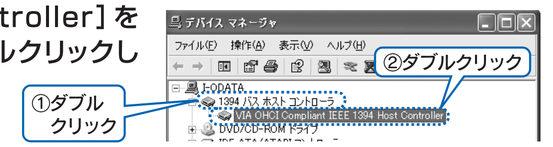
6. パソコンを一度再起動します。

4 ドライバソフトを更新する

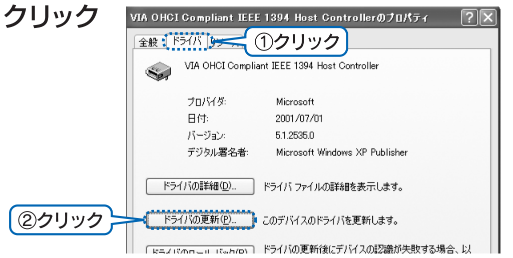
●ドライバソフトを更新します。

●Windows XPでのドライバの更新

1. [スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。
2. [ハードウェア]タブ、続けて[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
3. [1394バスホストコントローラ]をダブルクリックし、[VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]をダブルクリックします。

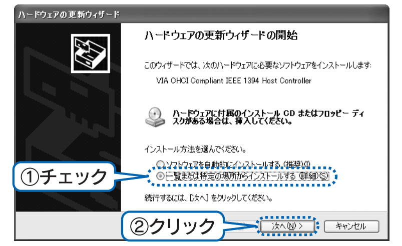


4. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。


VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controllerのプロパティ

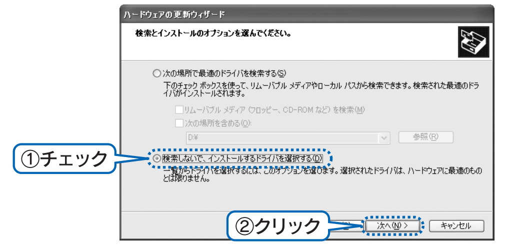
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
プロバイダ: Microsoft
日付: 2001/07/01
バージョン: 5.1.2535.0
デジタル署名者: Microsoft Windows XP Publisher

5. [一覧または特定の場所…]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。


ハードウェアの更新ウィザードの開始

このウィザードでは、次のハードウェアに必要なソフトウェアをインストールします:
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
ハードウェアに付属のインストール CD またはフロッピー ディスクがある場合は、挿入してください。
インストール方法を選んでください。
○ ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)(I)
◉ 一覧または特定の場所からインストールする (詳細)(S)
続行するには、[次へ] をクリックしてください。

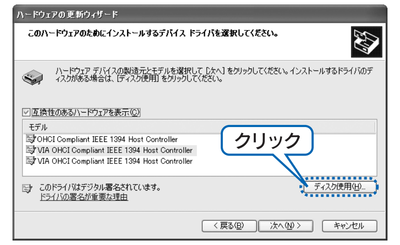
6. [検索しないで、インストール…]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。


検索とインストールのオプションを選んでください。

○ 次の場所で最適のドライバを検索する(S)
◉ 検索しないで、インストールするドライバを選択する(D)

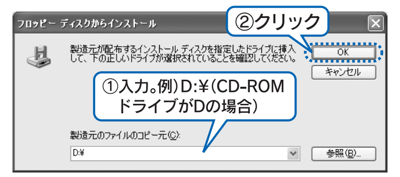
7. 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

8. [ディスク使用]ボタンをクリックします。


このハードウェアのためにインストールするデバイス ドライバを選択してください。

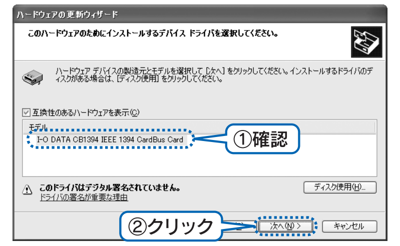
OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller

9. [製造元のファイルのコピー元]にCD-ROMドライブ名(右の画面ではD:¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

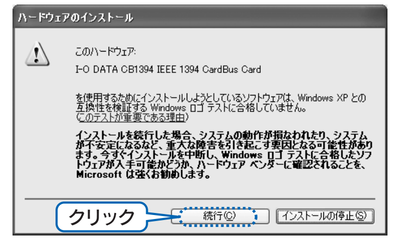

フロッピー ディスクからインストール

製造元のファイルのコピー元(C):
D:¥

10. モデル欄に[I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card]と表示されていることを確認後、[次へ]ボタンをクリックします。


モデル
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card
このドライバはデジタル署名されていません。

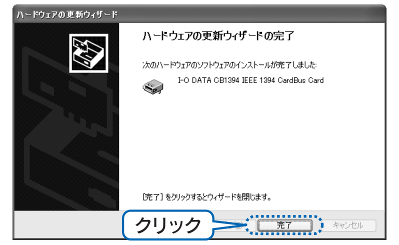
11. 右の画面では、[続行]ボタンをクリックします。


ハードウェアのインストール

このハードウェア:
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card
を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP との互換性を検証する Windows ロゴ テストに合格していません。

注意
弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社は、WHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

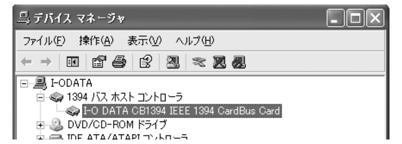
12. [完了]ボタンをクリックします。


ハードウェアの更新ウィザードの完了

次のハードウェアのソフトウェアのインストールが完了しました:
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card

13. [閉じる]ボタンをクリックします。
14. 更新が正常に終了すると、デバイスマネージャでの[1394バスホストコントローラ]の表示は、以下のように変更されます。

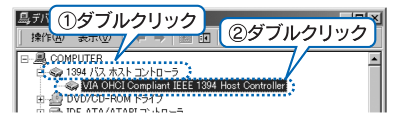
[I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card]


デバイス マネージャ
I-ODATA
1394 バス ホスト コントローラ
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card
DVD/CD-ROM ドライブ

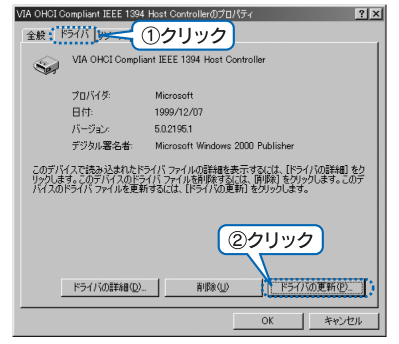
以上でドライバの更新は終了です。

●Windows 2000でのドライバの更新

1. [マイコンピュータ]を右クリックし、メニュー内の[プロパティ]をクリックします。
2. [ハードウェア]タブ、続けて[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
3. [1394バスホストコントローラ]をダブルクリックし、[VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]をダブルクリックします。

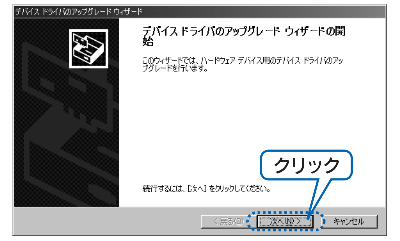

COMPUTER
1394 バス ホスト コントローラ
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
①ダブルクリック
②ダブルクリック

4. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。


VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controllerのプロパティ

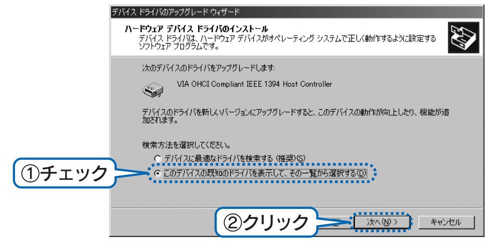
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
プロバイダ: Microsoft
日付: 1999/12/07
バージョン: 5.0.2195.1
デジタル署名者: Microsoft Windows 2000 Publisher

5. [次へ]ボタンをクリックします。


デバイス ドライバのアップグレード ウィザードの開始

このウィザードでは、ハードウェア デバイス用のデバイス ドライバのアップグレードを行います。
続行するには、[次へ] をクリックしてください。

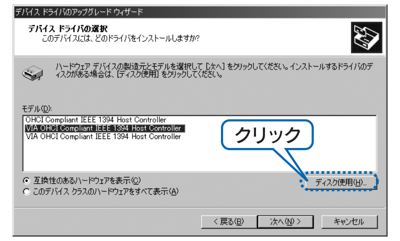
6. [このデバイスの既知のドライバを…]をクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。


ハードウェア デバイス ドライバのインストール

次のデバイスのドライバをアップグレードします:
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
検索方法を選択してください。
○ デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)(S)
◉ このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(D)

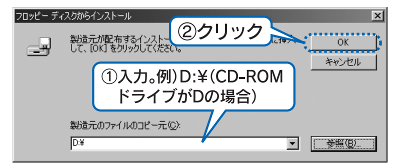
7. 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

8. [ディスク使用]ボタンをクリックします。


デバイス ドライバの選択

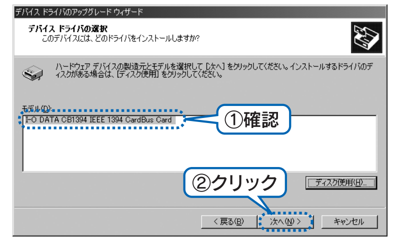
OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller

9. [製造元のファイルのコピー元]にCD-ROMドライブ名(以下の画面ではD:¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。


フロッピー ディスクからインストール

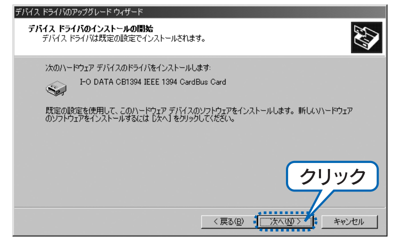
製造元のファイルのコピー元(C):
D:¥

10. モデル欄に[I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card]と表示されていることを確認後、[次へ]ボタンをクリックします。


モデル(D):
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card

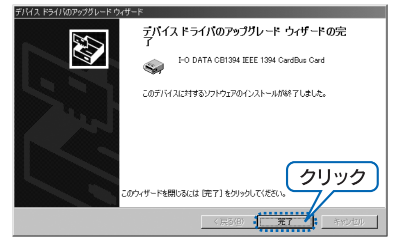
11. [ドライバの更新警告]画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。

12. [次へ]ボタンをクリックします。


デバイス ドライバのインストールの開始

次のハードウェア デバイスのドライバをインストールします:
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card

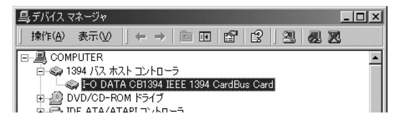
13. [完了]ボタンをクリックします。


デバイス ドライバのアップグレード ウィザードの完了

I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card
このデバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました。

14. [閉じる]ボタンをクリックします。
15. 更新が正常に終了すると、デバイスマネージャでの[1394バスホストコントローラ]の表示は、以下のように変更されます。

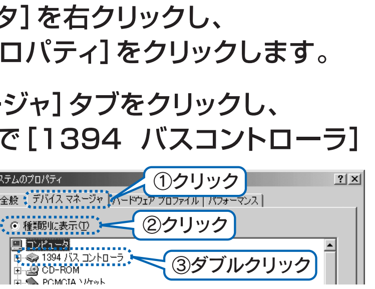
[I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card]


デバイス マネージャ
COMPUTER
1394 バス ホスト コントローラ
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card
DVD/CD-ROM ドライブ

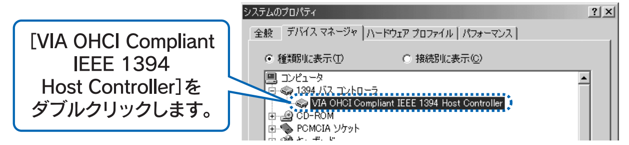
以上でドライバの更新は終了です。

●Windows Me/98 SEでのドライバの更新

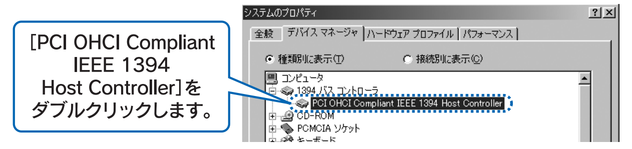
1. [マイコンピュータ]を右クリックし、メニュー内の[プロパティ]をクリックします。
2. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]で[1394 バスコントローラ]をダブルクリックします。



3. **■Windows Meの場合**

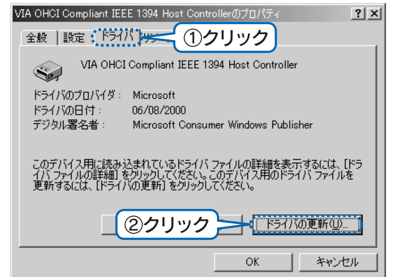

[VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]をダブルクリックします。

■Windows 98 SEの場合


[PCI OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]をダブルクリックします。

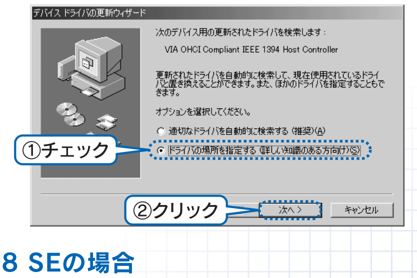
4. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。

※Windows 98 SEの場合は、タイトルバー、および画面内のドライバの表示は[PCI OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]となります。


VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controllerのプロパティ

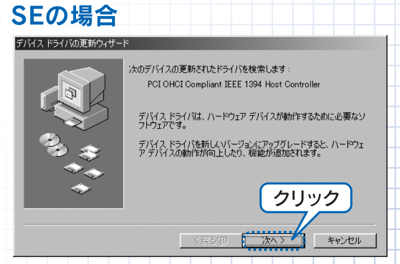
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
ドライバのプロバイダ: Microsoft
ドライバの日付: 06/08/2000
デジタル署名者: Microsoft Consumer Windows Publisher

5. **■Windows Meの場合**


デバイス ドライバの更新ウィザード

次のデバイス用の更新されたドライバを検索します:
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller
オプションを選択してください。
○ 適切なドライバを自動的に検索する (推奨)(A)
◉ ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)(S)

■Windows 98 SEの場合

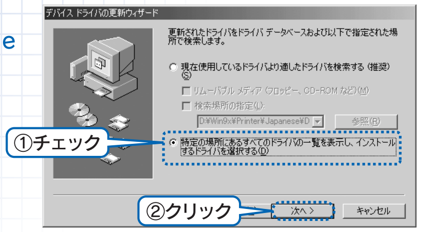

デバイス ドライバの更新ウィザード

次のデバイスの更新されたドライバを検索します:
PCI OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller

裏へ続く

6. ［特定の場所にあるすべての…］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックしします。

▼画面はWindows Meでの例

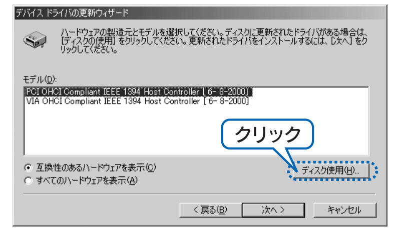

デバイス ドライバの更新ウィザード

更新されたドライバをドライバ データベースおよび以下で指定された場所で検索します。

○ 現在使用しているドライバより適したドライバを検索する（推奨）(S)
□ リムーバブル メディア（フロッピー、CD-ROM など）(M)
□ 検索場所の指定(L):
● 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する(D)

7. 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

8. ［ディスク使用］ボタンをクリックします。

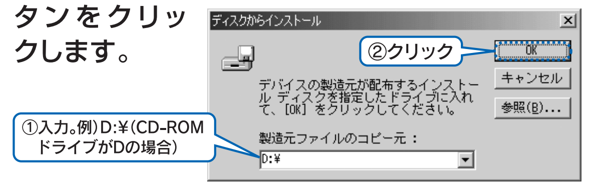

デバイス ドライバの更新ウィザード

ハードウェアの製造元とモデルを選択してください。ディスクに更新されたドライバがある場合は、[ディスクの使用]をクリックしてください。更新されたドライバをインストールするには、[次へ]をクリックしてください。

モデル(D):
PCI OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller [6- 8-2000]
VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller [6- 8-2000]

● 互換性のあるハードウェアを表示(C)
○ すべてのハードウェアを表示(A)

9. ［配布ファイルのコピー元］にCD-ROMドライブ名（以下の画面ではD:¥）を入力し、［OK］ボタンをクリックします。

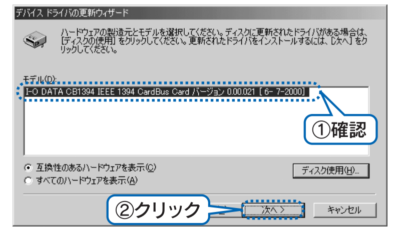

ディスクからインストール

デバイスの製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに入れて、[OK] をクリックしてください。

製造元ファイルのコピー元：D:¥

10. モデル欄に［I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card…］と表示されていることを確認後、［次へ］ボタンをクリックします。

▼画面はWindows Meでの例


デバイス ドライバの更新ウィザード

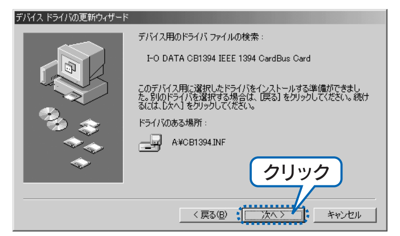
ハードウェアの製造元とモデルを選択してください。ディスクに更新されたドライバがある場合は、[ディスクの使用]をクリックしてください。更新されたドライバをインストールするには、[次へ]をクリックしてください。

モデル(D):
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card バージョン 0.00.021 [6- 7-2000]

● 互換性のあるハードウェアを表示(C)
○ すべてのハードウェアを表示(A)

11. ［ドライバ更新の警告］画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックします。

12. ［次へ］ボタンをクリックします。


デバイス ドライバの更新ウィザード

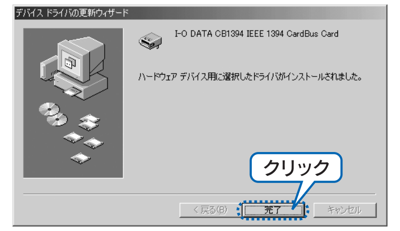
デバイス用のドライバ ファイルの検索：

I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card

このデバイス用に選択したドライバをインストールする準備ができました。別のドライバを選択する場合は、[戻る] をクリックしてください。続けるには、[次へ] をクリックしてください。

ドライバのある場所：
A:¥CB1394.INF

13. ［完了］ボタンをクリックします。


デバイス ドライバの更新ウィザード

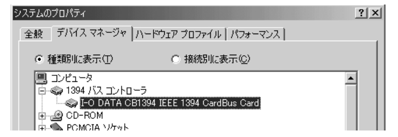
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card

ハードウェア デバイス用に選択したドライバがインストールされました。

14. ［閉じる］ボタンをクリックします。

15. 更新が正常に終了すると、デバイスマネージャでの［1394バスホストコントローラ］の表示は、以下のように変更されます。

［I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card］


システムのプロパティ

以上でドライバの更新は終了です。

●本製品をパソコンから取り外す場合

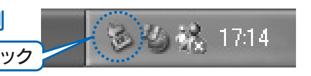
Windows使用中に以下の手順を行って、本製品を取り外すことができます。

1. タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。

■Windows XPの場合

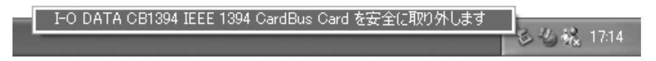
■Windows 2000/Me/98 SEの場合

▶Windows XPでの画面例



2. タスクトレイのリムーバブルツールアイコンをクリックして、［I-O DATA CB1394 IEEE…］をクリックします。

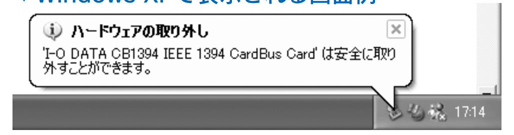
▼Windows XPでの画面例


I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card を安全に取り外します

※表示されるメッセージはご利用のOSにより異なります。

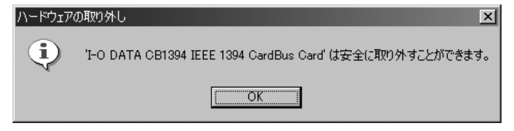
3. 以下が表示されたら、確認または［OK］ボタンをクリックします。

▼Windows XPで表示される画面例


ハードウェアの取り外し

'I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card' は安全に取り外すことができます。

▼Windows 2000で表示される画面例


ハードウェアの取り外し

'I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card' は安全に取り外すことができます。

本製品をPCカードスロットから取り外します。

●機器を本製品に接続する前に

●機器の接続や取り外しに関して

DV機器や1394対応ハードディスクなどのストレージ機器（以下、機器と呼びます）は、IEEE 1394対応のケーブルで本製品の1394ポートに接続します。パソコンの電源が入っている状態で接続できます。

※コネクタの向きなどを確認した上で接続してください。
※Windows使用中に機器を取り外す場合は、右の【機器を取り外す場合】の手順で取り外してください。

注意

接続する機器に関する注意事項

DV機器およびストレージ機器の接続、取り外しおよび使用方法については、DV機器およびストレージ機器の取扱説明書を参照してください。誤った操作方法は、DV機器の故障、データの消失、またはWindowsの正常動作の妨げとなりますのでご注意ください。

- ●機器は、電源を入れてから本製品に接続してください。機器の電源を切った状態で本製品に接続すると、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。
- ●機器の動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
- ●複数のIEEE 1394機器を本製品に接続した場合は、他の機器が動作している時に、動作していない機器のケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。また、機器の動作中に他の機器を接続することも正常動作の妨げになる場合があります。

※機器が正常に動かない場合や認識されない場合は、いったんケーブルを抜いてから機器の電源を入れ直し、機器の電源を入れた状態で再度接続してください。また、必ず各機器の取扱説明書も参照してください。

●DV機器使用時の内蔵ハードディスクのDMA設定を確認する（Windows Me/98のみ）

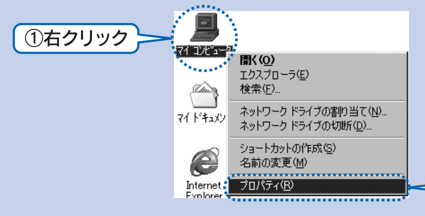
DV機器をWindows MeおよびWindows 98 SEをお使いになる場合、内蔵ハードディスクにDMAの設定がされていないと動画（AVI）ファイルを取り込み時にコマ落ちが発生する場合があります。
以下の手順で、DMAの設定がされているか確認・設定してください。

※設定できない場合もあります。
※Windows XP/2000では、DMAを使用可能な場合、自動的に設定されますので、設定の必要はありません。

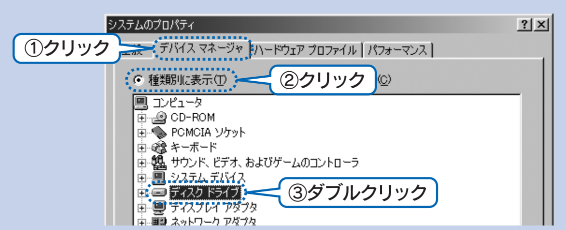
注意

- ●DMAの設定が必要なのは、パソコン本体（のIDE端子）に接続された内蔵ハードディスクだけです。それ以外の場合は特に設定の必要はありません。
- ●内蔵ハードディスクの性能によっては、動画キャプチャ書き戻し時にコマ落ち・音飛びが発生する場合があります。できる限り、高速なハードディスクをご利用になることをおすすめします。

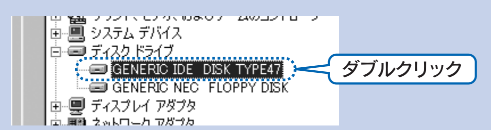
1. ［マイコンピュータ］を右クリックし、メニュー内の［プロパティ］をクリックします。



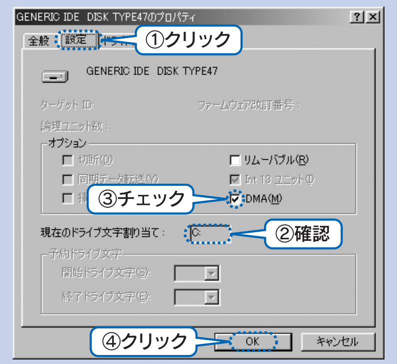
2. ［デバイスマネージャ］タブをクリックし、［種類別に表示］で［ディスクドライブ］をダブルクリックします。


システムのプロパティ

3. ［GENERIC IDE DISK…］をダブルクリックします。
複数の［GENERIC IDE DISK…］が表示されている場合は、上から順にダブルクリックしてください。



4. ［設定］タブで［現在のドライブ文字割り当て］でファイルを保存するドライブ名であることを確認します。確認後、［オプション］の［DMA］のチェックが入っていることを確認します。
チェックされていない場合はチェックし、［OK］ボタンをクリックします。


GENERIC IDE DISK TYPE47のプロパティ

注意

パソコンの取扱説明書に以下のような記述がある場合は、DMAはチェックしないでください。（その場合、コマ落ちが発生する場合があります。）
1.「ハードディスクはPIOモードで転送する」
2.「ハードディスクでDMA転送をしない」

以上で設定終了です。

機器を接続する

注意

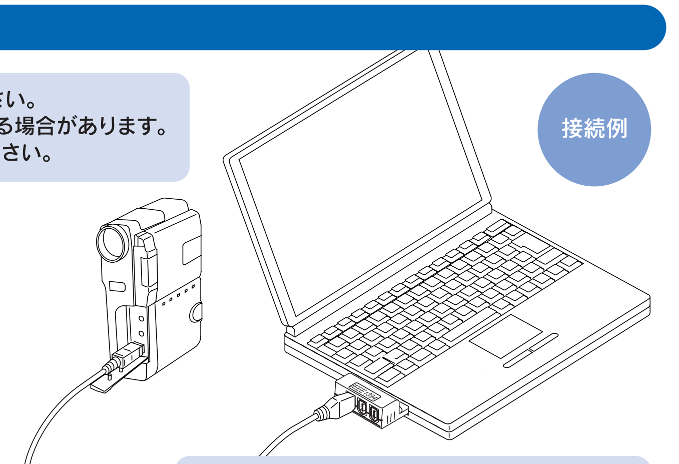
●機器の接続方法については、各機器の取扱説明書を参照してください。
機器によっては、接続の前にインストールその他、設定が必要になる場合があります。
●DVカメラの場合、バッテリーではなく、ACアダプターでお使いください。

1. 接続する機器の電源を入れます。
※電源の入れ方については、各機器の取扱説明書を参照してください。

2. 機器を接続します。

■機器の端子が4ピンの場合
添付のIEEE 1394ケーブル(4ピン⇔6ピン)で、機器にある4ピンタイプのDV（i.LINK）端子と本製品の1394ポート（6ピンタイプ）を接続します。

■機器の端子が6ピンの場合
機器に付属または市販の6ピン⇔6ピンのIEEE 1394ケーブルで、機器にある6ピンタイプの端子と本製品の1394ポート（6ピンタイプ）を接続します。



注意

Windows 98 SEで、接続後［バージョンの競合］画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックしてください。

5 機器の接続を確認する

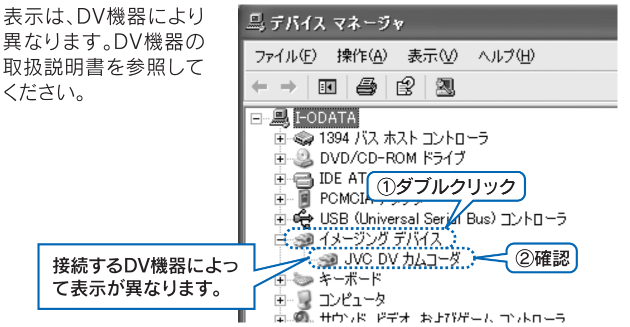
●ここでは、機器が正しく接続されているかをWindows上で確認します。

ここでの確認は一例です。確認方法については、各機器の取扱説明書を参照してください。

■DV機器の確認

1. ［デバイスマネージャ］画面を開きます。
2. ［デバイスマネージャ］画面で以下を確認します。
［イメージングデバイス］をダブルクリックし、接続したDV機器が登録（表示）されていれば、DV機器が正常に接続されています。

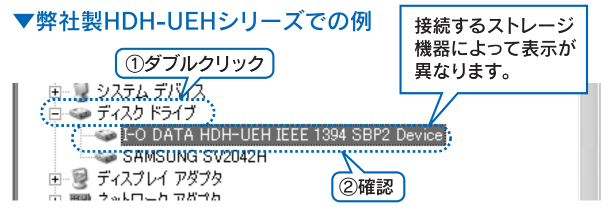
※表示は、DV機器により異なります。DV機器の取扱説明書を参照してください。


デバイス マネージャ

■ストレージ機器の確認

1. ［デバイスマネージャ］画面を開きます。
2. ［デバイスマネージャ］画面で以下を確認します。
［ディスクドライブ］をダブルクリックし、その下に接続した機器が表示されていることを確認します。

▼弊社製HDH-UEHシリーズでの例



注意

ここでの表示は一例です。
表示は、各機器により異なります。
各機器の取扱説明書を参照してください。

参考

- ●接続している機器の表示は、右の【機器を取り外す場合】での取り外し時に表示される機器名でも確認できます。
- ●［ディスクドライブ］下に複数表示されていてどれが本製品に接続している機器かわからない場合は、以下の手順でご確認ください。

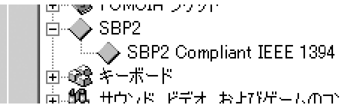
①パソコンの電源を切った後、本製品に接続している機器を取り外します。
②パソコンを再度起動後、上記手順で［デバイスマネージャ］画面を開き、［ディスクドライブ］下に表示されている機器を確認します。（機器接続前の確認）
③接続する機器の電源が入っていることを確認後、機器を接続します。
④再度、上記手順で［デバイスマネージャ］画面を開き、［ディスクドライブ］下に表示されている機器を確認します。（機器接続後の確認）
［ディスクドライブ］下に追加されている表示が本製品に接続した機器の機器名です。

参考

Windows Me/98 SEでの「デバイスマネージャ」表示について

Windows Me/98 SEでストレージ機器を接続した場合、［ディスクドライブ］以外に以下の①、②も追加表示されます。

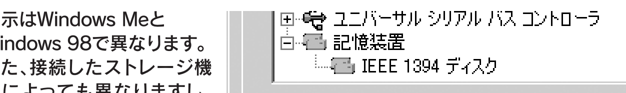
①［SBP2］下の［SBP2 Compliant IEEE 1394デバイス］


PCMCIA ソケット
SBP2
SBP2 Compliant IEEE 1394 デバイス
キーボード
サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ

②［記憶装置］下の表示

［記憶装置］下に機器に応じた表示が追加されます。以下は一例です。

表示はWindows MeとWindows 98で異なります。また、接続したストレージ機器によっても異なりますし、表示されない場合もあります。



▲Windows Meでハードディスクを接続した例

機器を取り外す場合

接続した機器を本製品から取り外す場合は、以下の手順にて取り外してください。

注意

- ●取り外す際には、必ずケーブルのコネクタを持って取り外してください。ケーブルを持って取り外さないでください。
- ●機器が動作していないこと（再生、読み込み・書き込みなどを行っていないことなど）を確認した上で取り外してください。
- ●機器を操作するアプリケーション（添付の「VideoStudio」など）を終了してから取り外してください。
- ●複数のIEEE 1394機器を接続している場合（デイジーチェーン接続を含む）は、他の機器が動作している時に、動作していない機器のケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。

■DV機器を取り外す場合

DV機器はパソコンの電源を切った後、あるいは、パソコン起動中にでも取り外すことができます。

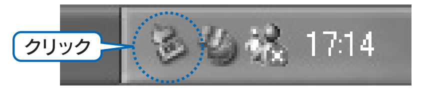
1. 本製品に接続しているケーブルを取り外します。 ※DV機器の電源を切ってから取り外すこともできます。
2. ケーブル取り外し後、DV機器の電源を切ります。

■ストレージ機器を取り外す場合

ストレージ機器は、パソコンの電源を切った後、あるいは、以下の手順（ストレージ機器の停止）を行えば、パソコン起動中にでも取り外すことができます。ケーブル取り外し後、ストレージ機器の電源を切ってください。

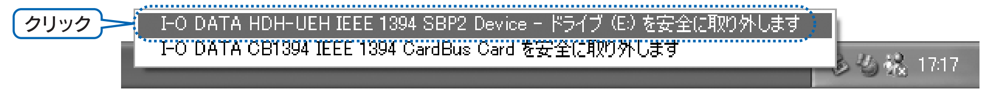
1. ストレージ機器が動作していないことを確認します。
2. タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。

■Windows XPの場合　■Windows 2000/Me/98 SEの場合



3. 以下のように表示される項目をクリックします。
Windows XPの場合、［xxxxxx を安全に取り外します］と表示されます。
Windows 2000の場合、［xxxxxxx を停止します］と表示されます。
Windows Meの場合、［IEEE 1394 xxxxxxx の停止］と表示されます。
Windows 98 SEの場合、［Stop 1394/USB xxxxxxx］と表示されます。
※'xxxxxxx'の箇所は、お使いのストレージ機器により異なります。

▼Windows XPでの弊社製HDH-UEHシリーズでの例


I-O DATA HDH-UEH IEEE 1394 SBP2 Device - ドライブ (E:) を安全に取り外します
I-O DATA CB1394 IEEE 1394 CardBus Card を安全に取り外します

4. 確認または［OK］ボタンをクリックします。
5. ケーブル取り外し後、ストレージ機器の電源を切ってください。

添付品を活用する ※CB1394L/DV8のみ

CB1394L/DV8に添付の「日本語版Ulead VideoStudio 8 SE」、「日本語版Ulead PhotoImpact 8 SE」および「日本語版Ulead COOL 3D 3 SE」を使用すれば、DV機器からのデータの取り込みや映像の編集などを行うことができます。

注意

「日本語版Ulead VideoStudio 8 SE」、「日本語版Ulead PhotoImpact 8 SE」および「日本語版Ulead COOL 3D 3 SE」は、弊社ではサポートしておりません。これらに関してはユーリード社にお問い合わせください。（お問い合わせについては、別紙「①はじめにお読みください」裏面の【添付品（ユーリード社製品）に関するお問い合わせ】を参照してください。）

参考

インストール方法について

CD-ROMの起動メニューからインストールできます。

参考

Ulead製品の取扱説明書は以下のPDFファイルを参照してください。

■VideoStudio 8 SEの場合
「VideoStudio 8 SE」インストール後、［スタート］メニューに登録された［ユーザーマニュアル］を参照してください。
［スタート］→［（すべての）プログラム］→［Ulead VideoStudio 8.0 SE］→「ユーザーマニュアル」

■PhotoImpact 8 SEの場合
CD-ROM内の以下のPDFファイルを参照してください。
¥UPI¥Document¥manual¥Japanese¥UPI-8 MANUAL.pdf

■COOL 3D 3 SEの場合
CD-ROM内の以下のPDFファイルを参照してください。
¥C3D¥Manual¥Japanese¥C3d3manual.pdf